

http://www

VB TJ

ベトナム語の聖書を日本へ

ニュースレター

2024年11月発行
第13号

VB TJ (Vietnamese Bible To Japan) <http://vbtj.org/> toyoshi@io.ocn.ne.jp (長谷川)

<事務局> 〒359-1105 埼玉県所沢市青葉台 1337-1-508 長谷川方 04-2939-8470 (TEL & FAX、長谷川)

ベトナム人青年との出会い

平塚聖契キリスト教会責任牧師 勝俣喜信

2023年春、1人のベトナム人青年 Tさんが、礼拝に出席した。教会は平塚海岸に近い風光明媚な地にあり、創立73年の歴史がある。御多分に漏れず少子高齢化が進み、礼拝出席は平均13名、信徒の平均年齢は80歳だ。私はこの教会に、1年更新で責任牧師を仰せつかって4年目だが、Tさんが来たのは3年目の時だった。一見日本人に見える新来会者が礼拝に来てくれたので教会は喜んだ。ところがTさんは日本語も英語もほとんど通じない。何とかコミュニケーションをとろうと四苦八苦していると、Tさんがスマホに向かって何か話している。翻訳アプリを使っていたのだ。画面上に自己紹介を表示して見せてくれた。「翻訳アプリってこんなに便利なのか」と驚き、私も自分のスマホを取り出した。完全ではないにしても情報は伝わる。

Tさんは、ベトナムに妻と子どもを残して日本に働きに来た。両親も妻も熱心なプロテスタントのクリスチャンだ。写真を見せてくれたが、平塚の教会よりずっと大きく若者も沢山いる。するとそこへ妻から電話が入った。「ちゃんと礼拝に行った？」と叱咤激励されている様子。そこで礼拝後、教会に残っていた数名と証拠写真を撮った。その後、彼は何ヶ月か礼拝に続けて出席した。Chat GPTで日本語のメッセージをベトナム語に翻訳し、礼拝で彼に渡した。少しでもみことばの恵みに与ってほしかった。彼の表情から、無いよりは助かったが、意味不明な文も多かったのではないかと推測している。後日息子から「ベトナム語に訳されたものをもう一度ChatGPTで日本語にしてみれば精度が分るんじゃない？」と言われた。

平塚聖契キリスト教会での私の奉仕は、第2日曜日と毎週水曜日、その他火曜日に集会がある時に行くくらい。あとは小田原にある、酒匂キリスト教会で牧師をしている。そのため、Tさんと毎週会うことができない。Tさんには、Lineでメッセージを送ることができる。そこで、小田原クリスチャンセンターで行っている青年のプログラムに誘ったりもした。「行きたいです。日本の青年たちに会いたいです。」と返事はあるが、彼の仕事は忙しかった。暫くして、「牧師、私は日本に仕事をするために来ました。」と連絡が来た。その頃から礼拝にも集わなくなった。彼の職場にはベトナム人も沢山いて、生活には困らない。仕事をすればするほど給与も得られるのだ。

先日、数ヶ月ぶりにLineで連絡を試してみた。すると「牧師、祈ってくれてありがとう」と返事があった。元気でよかったですとホッとした。「教会でも祈っているよ」と伝えた。神の家族のような交わりで、彼が安心して生活できるようにしてあげたいと、少し高慢な気持ちがあったのかもしれない。でも彼には彼の生活があり、家族のために一生懸命に働いている。特別な力にはなれないが、ここに神の家族がいて祈っている人々がいる。そのことが彼の心の隅の安心になっていてくれたら感謝だと思う。そして、陰ながら彼の為に祈り続けていきたい。



目次

1 ベトナム青年との出会い

(平塚聖契キリスト教会責任牧師) 勝俣喜信

2 6年ぶりのベトナム訪問

(VB TJ 代表) 長谷川与志充

3 「東京ベトナムアガペー基督教会」新会堂建設に支援のお願い (東京ベトナムアガペー基督教会牧師) トラン・ニー

4~5 2024年夏5Gキャンの感想と証し

(東京ベトナムアガペー基督教会教会員) ヴォ・ティ・ホアン

6 第3回 VB TJ 総会報告と会計報告&サポーターのお願い

6年ぶりのベトナム訪問

VBTJ 代表 長谷川与志充

8月23日(金)～28日(水)の日程でベトナムを訪問して来ました。その第1の目的は、8月24日(土)にハノイ JCF(日本語教会)で6年ぶりに奉仕することでした。そのことを知った東京アガペーキリスト教会のハノイ出身の兄弟が「その際、自分の所属している教会でも奉仕してほしい」と言ってくれたことがきっかけで、25日(日)にはハノイのベトナム人教会でも奉仕することができました。私の礼拝説教は、その兄弟が通訳して下さり、礼拝後は祈ってほしい方々が列を作り、私もその兄弟の助けを得て、お一人お一人のために精一杯お祈りさせていただきました。

その教会が所属するグループは、ベトナム国内で約2万人の信者がいる大きなもので、私にそのグループのリーダーの牧師先生ともお交わりの時が与えられました。その方は、仕事のため行っていたシベリアで、ロシア人から伝道されて救われた方でした。もう1人の若い牧師の方は、同じく仕事でシベリアに行き、そこでベトナム人から伝道されてクリスチャンになったそうです。それぞれ外国で救われる体験を持った方々でしたので、現在の日本でのベトナム人伝道の重要性を語ったところ、そのことを十分に理解して下さり、日本でのベトナム人伝道のためにもお祈りすることを約束して下さいました。私は1995年と1997年にベトナム地下教会を訪問するミッションツアーに参加したことがありますが、その頃と今はかなり事情も変わり、ベトナム教会はだいぶ自由に活動できるようになったことを実感することができました。そんな中でも教勢は鈍化することなくかえって拡大している様子を見ることができ、今後のベトナム国内でのさらなる宣教活動の結実のためにも祈って行きたいと思わせられました。

あわせてハノイ JCF のこともお伝えしておこうと思いますが、国際結婚をしている方々以外は、6年前とはほとんどメンバーが変わっておりました。海外日本語教会ではメンバーの移動はよくあることですが、6年でこれほどメンバーが変わった教会も珍しいかと思います。同じベトナムでもホーチミン JCF は、コロナ等の影響もありメンバーがほとんどいなくなってしまうと聞いておりましたので、ハノイ JCF はメンバーがすっかり変わったにしても新しい方々が数多く与えられていることは、感謝なことでした。

ハノイ JCF 関連の話も、記しておきたいと思います。私がちょうどハノイで奉仕をしていた8月25日(日)には、私が協力牧師をしている東京 JCF でかつてハノイ JCF に出席しておられた方が、受洗の恵みにあずかりました。その方は、私が以前ハノイを訪問した頃はベトナム航空の CA をしておられ、私が奉仕した日

は深夜便での仕事があったため、午前の集会だけ参加して帰る予定でしたが、どうしても続きの話を聞きたくなり、午後の集会にも出てから帰られ横になって寝られるようにと、空いている3人席に案内して下さいました。

そんな彼女は昨年からだっただでしょうか、東京 JCF の礼拝に顔を出すようになり、ついに受洗するに至りました。主の祝福に、感謝せずにはいられません。

←訪れたハノイの
ベトナム人教会にて。



新会堂建設支援のお願い

東京ベトナムアガペー基督教会牧師 トラン・ニー

2024年7月の時点で、日本で働き学んでいるベトナム人は、50万人以上います。ベトナムのプロテスタント信者が総人口の1%以上を占めているならば、日本にいるベトナム人プロテスタント信者は5000人を超える可能性があります。しかし、現在日本には、東京・名古屋・大阪の3ヶ所にしかベトナム人の教会がなく、信者数は約200人です。現在、日本で唯一のベトナム人牧師である私は、東京と名古屋の教会を担当しています。大阪の教会は、韓国人のキム牧師が担当しています。人々は生計を立てるためにあちこちに移動しなければなりません。私は神さまが、日本にいるベトナム人と主の御名のために、素晴らしい計画を持っていると信じています。50万人以上の人々を、別の国へ移動させることは、神さまの支配と許可がなければ起こり得ないことです。日本で多くのベトナム人が神さまを信じ、多くのベトナム人信者が、日本に来てから熱心に神に仕えています。また、ベトナム人信者を通して日本人が神を信じた例もあります。これも神さまの働きであり、私は牧師と信者の方々にもこのことを知っていただき、共に神の働きに参加し、私たちと共に力を合わせていただきたいと思います。



↑トラン・ニー牧師
(写真左上)と教会員

私たちは、東京で月に2回、異なる場所と異なる時間帯で礼拝しています。主の恵みにより、2019年、東京ベトナムアガペー基督教会は約20人の若者から始まりました。今、教会は約100人のグループに成長し、定期的に60人以上が礼拝に参加しています。今は通常、ほかの教会を借りて集会を行っているため、定まった住所がなく、神の働きを安定させ発展させる上で多くの困難に直面しています。そのため、私たちは東京近郊に、ベトナム人のための礼拝堂を持つことを、神さまに祈っています。現在、導きによって3180万円の物件を見つけ、これをリフォームすれば教会にすることができます。1階を礼拝所、2階を交わりの部屋。3階を牧師の住居として改装する予定です。また、建物と同じ大きさの屋上を特別な活動に使用することも考えています。

この施設は、神に仕えるための人材を訓練する中心地となる予定です。日本の教会の皆様は、現金での寄付や、机、椅子、ピアノ、新しい教会で使用できるその他の用品や器具を寄付することで、ご支援いただけます。皆様のお祈りと寄付によるサポートをお願いいたします。

〔具体的にサポートいただける方は…〕

教会事務局長 チンさんまでメールでお問い合わせください。
(チンさんは日本語が堪能ですので、日本語でお問い合わせいただけます)

東京ベトナムアガペー基督教会
agape.tokyo.church@gmail.com



←千葉県我孫子市に購入予定の会堂

ご寄付の方法:(ステップごとに進んでください)

1. C & MA (Christian and Missionary Alliance) の公式サイトにアクセス:
<https://secure.cmalliance.org/give/>
2. "a project you love" を選択
3. "Vietnamese Outreach in Japan" と入力
4. "Vietnamese Outreach in Japan" を選択して寄付

または、以下のリンクをクリックして "Vietnamese Outreach in Japan" に寄付することもできます。

<https://cmalliance.org/give/gift?desc=Vietnamese+Outreach+in+Japan&acct=1-47200-46-85 06003>

2024 年夏 5G キャンプの感想と証し

東京ベトナムアガペー基督教会教会員 ヴォ・ティ・ホアン・アン



神さまが毎年、私たちの教会に夏のキャンプを開催する機会を与えてくださることに、心から感謝します。過去のキャンプでも様々な困難がありましたが、祝福に満ちていました。2023年のコロナウイルスの流行の際もキャンプは開催され、同年冬のキャンプでも多くの友人が信仰を持つことができました。2024年の夏、超巨大台風が日本に大きな影響を与えましたが、神さまのみ心によって、キャンプは無事に開催されました。すべては神さまのご計画の中にあり、起

こった出来事は、私たちが神さまをより一層信頼する、恵みの機会となりました。キャンプ前日は天候が悪く、一部の地域では台風の影響で電車が止まりました。しかし、当日には神さまが私たちの兄弟姉妹を迎えるために、大雨から私たちを守って下さいました。栃木県にある日光オーリーブの里に無事に到着することができ、アウトドア活動も楽しく行われました。

キャンプでは、Trần Nghĩa(トラン・ニー)牧師から、神さまの言葉を共に学びました。先生は体調があまり良くありませんでしたが、奥様と共に12時間ものフライトを経て、アメリカから日本に来て、私たちと神さまの言葉を共有して下さいました。息子である Trần Nghi(トラン・ギア)牧師も同様に、神さまのために心を込めて働いておられる姿に私たちは励まされました。

今年のキャンプのテーマは「5G」でした。5Gと聞くと、多くの方はDX(デジタルトランスフォーメーション)時代やWi-Fiを思い浮かべるでしょう。しかし、私たち東京ベトナムアガペー基督教会のキャンプにおける5Gは、特別な意味を持っています。ベトナム語の「Gặp Chúa」「Gặt bỏ」「Gắn kết」「Gây dựng」「Giống Chúa」の言葉の頭文字「G」に由来しています。日本語に訳すと「神さまに会う」「悩みを分かち合う」「結びつく」「築き上げる」「神さまに似る」となります。これらは、私たちがキャンプで学んだ5Gです。私たちは神さまに対して渴き求め、神さまが私たちを愛して下さったようにお互いを愛し、神さまの子どもとして、その似姿となることを望んでいます。そして、この地上で神さまの御名を讃えることを望んでいます。5Gキャンプでは、兄弟姉妹たちに喜びと涙が溢れました。私たちは、人生の虚しさで心を奪われ、神さまをおろそかにしていた時期がありましたが、このキャンプを通じて神さまのご臨在を感じ、私たちの霊が再び温められました。遠くに出かけていた子どもが父の元に戻るように、神さまとの親密な関係が、再び築かれました。大いなる神さまに感謝します。この貴重な時間を与えて下さったことに、心から感謝します。

このキャンプで特に感動したのは、私たちの姉妹(シュ・ホ・アンネ)がバプテスマを受けて神さまを受け入れたことです。彼女は神さまについて、また神さまの愛の摂理について証をしました。彼女の証は次の通りです。

「私は、かつて神さまを信じる両親のもとに生まれました。父と母は教会で神さまの働きをしており、小さな役職も持っていました。幼い頃、私はほかの子どもたちと同じように愛され、教育を受けました。しかし、2009年私の姉が病気になり、家族のすべての注意が彼女の治療に向けられました。それにより家族は、

財産を失い、借金を重ねて彼女の治療を続けました。私は普通の高校に通うことができず、働きながら夜間学校に通いました。姉は自立できず、さらには妊娠してしまい、家族に新たな重荷が加わりました。感謝なことに、叔父が経済的に助けてくれたおかげで、私は日本に行くことができました。しかし日本に来て、先輩から嫌がらせを受けるなど、苦難が続きました。姉の病気がいつ治るか分からず、借金もいつ返済できるか不透明な状態でした。長い闘病の末、姉の健康は安定しましたが、今度は父が病気になりました。当時はコロナ禍でさらに厳しい状況が続き、治療費も大きな負担となりました。私は母に土地を売って治療費を工面するように言いましたが、自分がなぜこんなにも苦しむのか、考えました。まだ21歳なのに…と心の中で叫びました。その後、父は亡くなり、最後の別れをすることもできませんでした。多くのプレッシャーや困難、失ったものがあって、自分自身の問題があると思い込んでいました。しかし、良いこともあり、私は神さまを求めて東京に移り、教会に通うことができました。神さまに癒され、支えられたいと願いました。千葉での新しい会社では夜勤をしていましたが、徐々に健康が悪化し、多くの不運に見舞われました。私はストレスを抱え、すべての重荷と疲れを神さまに委ねました。神さまは私の疲れを取り去り、心を癒してくださいました。ある日、仕事から帰る途中、5秒早くバイクを運転していたら、私は車に轢かれるところでした。その瞬間、神さまが私に命を与えてくださったことを知り、神さまのために何もしていない自分を反省しました。神さまは私に時間を与え変わるチャンスをくださいました。これからは神さまを一層求め、神さまに従うことを決意しました。」



↑トラン・ニー牧師の司式により受洗

私たちは、自分が生まれる場所や状況を選ぶことはできませんが、神さまはすべての試練を通じて私たちに計画を持っておられ、神さまを求める者に報いてくださいます。今、私の生活は以前よりも楽しく目的を持って生きることができています。本当に、神さまの中で私たちはこの世と比べることのできない、真の平安を得ています。私たちの父である神さまは偉大で、すべての災害、疫病、嵐、地滑りにも関わらず、主の愛は決して変わることはありません。今回の祝福された5G キャンプに心から感謝します。神さまの恵みはあまりにも大きいものでした。どうか神さまがアガペー教会にさらに祝福を与え、私たちが力を得て日本の地に教会を築き、神さまの御名が崇められ、多くの人々が救われますように。神さまが再び来られるその日まで。心から願っています。

→原稿を書いてくださったホアン・アンさん。彼女は今、日本語N1（日本語検定で最も上位の資格）を取得し、ITアウトソーシングの会社で働いています。彼女の上にも主の守りがありますよう祈ります。



第3回 VBTJ 総会報告と会計報告 & VBTJ へのサポートのお願い

●VBTJ 定期総会が開催されました

6月1日(土)、オンラインによりVBTJの定期総会が開催されました(出席、委任合わせて15名)。

年2回のニュースレター発行、日本伝道会議のブース参加、ギデオン聖書配布や運営委員たちによる東京ベトナムアガペーキリスト教会への説教奉仕や礼拝出席など、昨年度の活動報告と会計報告がなされました。続いて、今年度の活動計画と予算案が承認されました。

総会議事終了後、第2部として東京、名古屋、大阪の教会に繋がるベトナム人の兄弟姉妹から、それぞれの礼拝の様子を伺う時間がありました。

最後に祈りをもって閉会となりました。

↓オンラインでの総会の様子(左上が長谷川代表)



2024年運営委員は、以下の通りです

代表 長谷川与志充 (東京 JCF、三浦綾子読書会)

大塩英人

永井敏夫 (J. Clay mission Network)

大庭博子 (日本バプテスト
小倉キリスト教会 教会員)

岡本安司 (布施キリスト集会)

庄司宏道 (日本同盟基督教団
赤羽聖書教会 教会員)

校正委員

島 由美 (日本バプテスト
小倉キリスト教会 教会員)

入会と支援献金のお願い

VBTJは正会員となって下さる個人・教会・団体を募集しています。年会費1口5000円です。

VBTJはベトナム語聖書とベトナム語訳三浦綾子書籍の配布の他、以下の活動を行っています。

- 1) ベトナム語キリスト教書籍の作製
- 2) 日本の教会における在日ベトナム人宣教の支援
- 3) 在日ベトナム人教会の支援

ニュースレター冒頭に記されている事務局(長谷川)までご連絡の上、以下のVBTJのゆうちょ銀行の口座に会費または支援献金をご送金いただけたら幸いです。

ゆうちょ銀行 口座名 VBTJ
記号 10300 番号 94675701

他銀行からの場合 店名 ○三八(ゼロサンハチ)
店番 038 普通 9467570

会計報告(2024年4月~2024年8月)

(収入) 年会費(個人 18・団体 3)	110,000 円
支援献金	15,500 円
2023年度繰越金	443,286 円
利子	2 円
	計 568,788 円

(支出) ニュースレター制作費	45,340 円
ホームページ管理費	30,000 円
日本の教会周縁活動の支援	25,000 円
在日ベトナム人教会支援	20,000 円
繰越金(9月以降)	448,448 円
	計 568,788 円